



中学校区番号

★心豊かな庭園都市おかやま★

未来への夢と希望を活かすまちづくりにあなたの声を

岡山市市民意識調査

皆様には、平素から市政推進へのご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今回で15回目となるこの市民意識調査は、市民の皆様から広くご意見を伺い、市政へご参加をいただきながらまちづくりを推進していくために実施するものです。

現在、岡山市では「都市ビジョン [新・岡山市総合計画]」に基づき、本市の地域特性を活かした住みやすく活力あるまちづくりを進めるとともに、中四国さらには西日本圏域の拠点都市として広域的役割を果たすためのさまざまな施策を推進しています。この調査の結果は、そうしたまちづくりや施策を進めていく上での重要な基礎資料として活用させていただきます。

実施に当たりましては、岡山市内にお住まいの満20歳以上の方の中から、5,000人の方を地域別・年齢別に考慮しながら無作為に選ばせていただきました。お忙しいところ誠にお手数ではございますが、調査の趣旨を十分ご理解いただき、ご回答くださいますようお願いいたします。

ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理し、個人の秘密を他人に漏らしたり、他の目的に使用することはございません。どうぞ、あなたのお考えを率直にご回答いただきますよう重ねてお願い申し上げます。

平成25年8月

岡山市長 高谷茂男

ご記入にあたってのお願い

- ◆ご回答は、原則として封筒の宛名の方ご本人様をお願いします。ご本人様が回答できない場合は、ご家族の方がお答えいただいても結構です。
- ◆ご記入は、**濃い鉛筆**または**黒のボールペン**をお願いします。
- ◆お答えは、あてはまる項目の番号を○印で囲んでください。
- ◆「その他」に○印をつけられた方は（ ）内にお答えを具体的にご記入ください。
- ◆ご質問によってお答えいただく数が異なっている場合があります。
- ◆このページの右上に2桁の数字が記入されていますが、あなたのお住まいの中学校区を表したもので、あなたを特定するものではありません。地域別の集計を行うため必要ですので、消さないようお願いいたします。
- ◆ご記入が終わった調査票は、**同封の返信用封筒（切手は不要です）**に入れ、**9月20日（金）までにご返送ください。**
- ◆調査票・返信用封筒には、住所、氏名を記入する必要はありません。

〔お問い合わせ先〕

岡山市役所 安全・安心ネットワーク推進室

TEL 086-803-1062（直通）

岡山市について

【問 6】あなたは、お仕事などの事情は別として、今後岡山市に住みつづけることについてどのようにお考えですか。（○は1つだけ）

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 住みつづけたい | → (問 6-1 へ) |
| 2. 住みたくない | → (問 6-2 へ) |
| 3. どちらともいえない | → (次頁問 7 へ) |

●【問 6】で「1. 住みつづけたい」と答えられた方におたずねします。

【問 6-1】住みつづけたいと思われるのはどのような理由からですか。（○は4つまで）

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. 魅力的な職場がある | 2. 働きやすい環境がある |
| 3. 適当な教育環境がある | 4. 経済的な活気がある |
| 5. 都会的な魅力がある | 6. 楽しい遊びができる |
| 7. 交通の便がよい | 8. 人情・人間関係がよい（友好的） |
| 9. 気候など自然環境がよい | 10. 物価が安い |
| 11. 下水道など生活環境がよい | 12. 食べ物がよい |
| 13. 買い物が便利 | 14. 文化的刺激が豊富 |
| 15. 高齢者福祉が充実 | 16. 住環境がよい |
| 17. 歴史や文化財に魅力がある | 18. 街並み・景観が美しい |
| 19. スポーツ・レジャー施設が多い | 20. 文化教室など学習機会が多い |
| 21. 先祖代々の土地・墓地がある | 22. 政令指定都市として発展に期待する |
| 23. なんとなく | 24. 特にない |
| 25. その他（ | ） |

●【問 6】で「2. 住みたくない」と答えられた方におたずねします。

【問 6-2】住みたくないと思われるのはどのような理由からですか。（○は4つまで）

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. 魅力的な職場がない | 2. 働きやすい環境がない |
| 3. 適当な教育環境がない | 4. 経済的な活気がない |
| 5. 都会的な魅力がない | 6. 楽しい遊びができない |
| 7. 交通の便がよくない | 8. 人情・人間関係がよくない（排他的） |
| 9. 気候など自然環境がよくない | 10. 物価が高い |
| 11. 下水道など生活環境が悪い | 12. 食べ物がよくない |
| 13. 買い物が不便 | 14. 文化的刺激が乏しい |
| 15. 高齢者福祉が不十分 | 16. 住環境がよくない |
| 17. 歴史や文化財の魅力が乏しい | 18. 街並み・景観が美しくない |
| 19. スポーツ・レジャー施設が少ない | 20. 文化教室など学習機会が少ない |
| 21. なんとなく | 22. 特にない |
| 23. その他（ | ） |

行政施策の満足度・重要度について

【問7】岡山市の行政施策に対する「満足度」、「重要度」について、あなたの感じ方、お考えをお答えください。

(各項目の「満足度」、「重要度」について、該当すると思う数字を1つずつ選んで、○で囲んでください。)

分野	項目番号	項目（行政施策）	満足度					重要度				
			満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	特に重要	重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
環境	1	公園・緑地の整備や緑化の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	2	美しい都市景観の形成	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	3	自然環境の保全と再生	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	4	公害対策や地域・地球の環境保全	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	5	下水道などの総合的な汚水処理対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	6	ごみ収集・リサイクル対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	7	ごみの不法投棄対策・まちの美化	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
都市整備	8	都市としての便利さと自然の豊かさとの調和	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	9	快適でにぎわいのある都心づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	10	歩いて楽しい、歩行者にやさしい都心づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	11	迅速で的確な消防・救急対応	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	12	防災対策（地震・台風など）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	13	河川の改修等洪水・浸水対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	14	生活道路の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	15	幹線道路や環状道路の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	16	自転車利用環境の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	17	バスや鉄道などの公共交通の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
福祉	18	人権尊重・男女共同参画社会の実現	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	19	心と体の健康づくりの推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	20	地域医療体制の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	21	食品の安全確保や環境衛生の向上	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	22	高齢者福祉の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	23	障害者福祉の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	24	雇用対策や勤労者への支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	25	住宅や住環境の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	26	子育て支援、児童福祉の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1



分野	項目番号	項目（行政施策）	満足度					重要度				
			満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	特に重要	重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
教育	27	小・中学校教育の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	28	家庭や地域社会の教育力の向上	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	29	青少年の健全育成	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	30	学校施設・設備の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	31	図書館・公民館等の生涯学習施設や施策の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	32	生涯スポーツ環境の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
市民力	33	防犯対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	34	消費者被害の防止対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	35	交通安全対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	36	国際交流・国際化の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	37	ボランティア・NPO・市民活動の支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	38	ICT（情報化）の推進と啓発	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	39	広報・広聴、情報公開、市民参加の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	40	行財政改革の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
産業	41	行政窓口の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	42	岡山の強み(医療・福祉・環境など)をいかした産業育成	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	43	商都の歴史と集積をいかした商業振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	44	コンベンション(大規模なイベント・会議)の誘致	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	45	地産地消など農林漁業の振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
文化	46	農林漁業の担い手確保と経営強化	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	47	文化・スポーツを通じて郷土への誇りを高める	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	48	文化活動の振興や歴史文化資源の保存・活用	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
49	魅力的な観光資源(名所、特産品など)の創出	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	
50	項目番号 1～49 を総括して岡山市の行政施策全般についての満足度	5	4	3	2	1	/					

行財政改革について

岡山市では、「職員一人ひとりの行財政改革に対する意識の向上」とともに「市民の方々に行財政改革の必要性を理解していただく」ことが、市民協働の行財政改革の大きな成果に結びつくものと考えています。

※市民協働とは、市民の力で新しい岡山をつくるために、地域団体、NPO、事業者など、様々な組織が協働、連携し、主体的に地域づくりを進めていくことです。

【問 8】岡山市の行財政改革についてどの程度ご存知ですか。

- | | |
|------------|----------|
| 1. よく知っている | 2. 知っている |
| 3. あまり知らない | 4. 知らない |

【問 9】岡山市はこれからも行財政改革を推進していきませんが、今後特に積極的に取り組んでいく必要があるものを次の中からお選びください。（○は2つまで）

1. 職員の意識改革・人材育成
2. 行財政改革に関する情報提供
3. 市民と協働した行政サービスの提供（市民と行政との役割分担の見直しなど）
4. 行政サービスの質の向上（区役所の機能など）
5. 行政サービスコストの縮減
6. 受益者負担の見直し（使用料・手数料の値上げなど）
7. 市が所有している財産の有効活用（利用されていない土地の売却など）

インターネットによる情報収集の手段について

【問 10】あなたはインターネットを利用していますか。

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1. 利用している →（問 10-1 へ） | 2. 利用していない →（次頁問 11 へ） |
|-----------------------|------------------------|

●問 10 で「1. 利用している」と答えられた方におたずねします。

【問 10-1】情報（市政情報に限らない）を集めるために利用するインターネットサービスは何ですか。（○はいくつでも）

- | | |
|--------------------------------|-----------------------|
| 1. ホームページ・ブログ | 2. Twitter（ツイッター） |
| 3. Facebook（フェイスブック） | 4. LINE（ライン）などその他のSNS |
| 5. その他（ ） | |

環境に優しいライフスタイルの実践について

【問 14】あなたは日常生活の中で環境づくりに関する次のような行動をしていますか。
(○はそれぞれの項目に1つずつ)

項目番号	項目	いつもしている	できるだけしている	あまりしていない	全くしていない
1	生ごみを堆肥にしている	1	2	3	4
2	食用油を排水口に流さない	1	2	3	4
3	物品の購入は必要なときに必要なだけにする	1	2	3	4
4	スーパーなどで袋をもらわない	1	2	3	4
5	買い物袋・かごを持参する	1	2	3	4
6	自然のエネルギーを使う（太陽光発電など）	1	2	3	4
7	自家用車を控え電車・バス・自転車などを使う	1	2	3	4
8	車をアイドリング状態でおかない	1	2	3	4
9	紙類の無駄遣いはしない	1	2	3	4
10	新聞などを回収に出す	1	2	3	4
11	電灯などのスイッチをこまめに消す	1	2	3	4
12	空き缶は缶専用のごみ箱に捨てる	1	2	3	4
13	エコマークのついたものを選ぶ	1	2	3	4
14	繰り返し使えるビン・容器を使っている商品を購入する	1	2	3	4
15	資源化物はリサイクルする	1	2	3	4
16	フリーマーケット・リサイクルショップを利用する	1	2	3	4
17	休みの日などは自然の中で過ごす	1	2	3	4
18	空き缶やごみが落ちていたら拾う	1	2	3	4
19	風呂水の洗濯利用など節水に心がける	1	2	3	4
20	庭木などで身近なみどりを増やす	1	2	3	4

ESDについて



ESDとは、Education for Sustainable Developmentの略称で、直訳すると「持続可能な開発のための教育」です。現代社会の様々な課題（環境、多文化共生、人権など）について、自らの問題として捉え、課題解決に向けて身近なところから行動することにより、それらの課題解決につながる意識改革と行動を生み出すことを目指す学習や活動です。岡山市では、平成26年秋に、ESDに関するユネスコ世界会議が行われます。

【問 15】あなたはESDという言葉を知っていましたか。

1. 知っている → (問 15-1 へ) 2. 知らない → (次頁問 16 へ)

●問 15 で、「1. 知っている」と答えられた方におたずねします。

【問 15-1】何で知りましたか。(○はいくつでも)

1. ポスター・チラシ 2. 新聞 3. テレビ 4. ラジオ
5. 市の広報紙 6. イベント 7. その他 ()

【問 15-2】公民館、学校、市民団体等が実施するESD活動（講演会、地域活動等を含む）に参加したことがありますか。

1. 参加したことがある 2. 参加したことがない

【問 15-3】平成26年に岡山大で「ESDに関するユネスコ世界会議」が開催されることを知っていましたか。

1. 知っている → (問 15-4 へ) 2. 知らない → (次頁問 16 へ)

●問 15-3 で、「1. 知っている」と答えられた方におたずねします。

【問 15-4】何で知りましたか。(○はいくつでも)

1. ポスター・チラシ 2. 新聞 3. テレビ 4. ラジオ
5. 市の広報紙 6. イベント 7. その他 ()

多文化共生社会について

多文化共生社会とは、「国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと」です。

【問 16】日本人市民と外国人市民がともに生活する「多文化共生のまちづくり」を推進するために、どのような取り組みが必要だと思いますか。（○は3つまで）

1. 外国人市民に対し、日本の生活ルールや習慣、文化の違いなどについて周知する
2. 日本人市民と外国人市民との交流の場をつくる
3. 外国人市民に対する相談体制や多言語での情報提供を充実する
4. 外国人市民に対し、日本語学習の支援をする
5. 外国人市民の子どもに対する教育を充実させる
6. 日本人市民に対し、外国語の学習を支援する
7. 日本人市民に対し、多文化共生に関する意識啓発や国際理解を促進する
8. 外国人市民が地域社会に積極的に参画できる機会を提供する
9. 外国人市民に意見表明の場や市政への参加の機会を増やす
10. 特にない

安全・安心な地域づくりについて

安全で安心して住み続けられる地域社会を実現するためには、住民が住んでいる地域に誇りと愛着を持ち、主体的にまちづくりに参加し、地域力を高めることが必要であると考えています。

【問 17】あなたの住んでいる地域は、安全で安心して暮らせる環境にあると思いますか。（○は1つだけ）

1. 安全で安心して暮らせる環境である
2. おおむね安全で安心して暮らせる環境である
3. あまり安全ではなく不安を感じる環境である
4. 危険で、常に不安を感じる環境である
5. どちらとも思わない

【問 18】あなたは地域活動に参加していますか。（○はいくつでも）

- | | |
|-------------------------|---------------|
| 1. 町内会などの地域団体の活動に参加している | →（次頁問 19 へ） |
| 2. ボランティア活動に参加している | →（次頁問 19 へ） |
| 3. NPO活動に参加している | →（次頁問 19 へ） |
| 4. 参加していない | →（次頁問 18-1 へ） |

問 18で「4. 参加していない」と答えられた方におたずねします。

【問 18-1】参加していない理由はなんですか。(〇はいくつでも)

1. 参加する時間がないから
2. 地域活動に関する情報がないから
3. 地域活動に関心がないから
4. 参加するきっかけがないから
5. その他 ()

【問 18-2】条件が整えば、今後地域活動に参加してみようと思いますか。
(〇は1つだけ)

1. 思う
2. 思わない
3. わからない

芸術文化の振興について

岡山市では、市民みんなが日常生活の中で豊かな文化を実感できるような取り組みを進めています。

【問 19】あなたは、過去1年の間に、何らかの文化芸術イベントに参加したり、鑑賞しましたか。
(〇はいくつでも)

注：「文化芸術」の例：音楽、演劇、舞踊、美術、写真、文芸、伝統芸能、茶道、華道、書道など

1. 文化芸術イベントに出演・出品するなどして参加した
2. 文化芸術イベントにスタッフ・ボランティアなどで参加した
3. ホール・美術館などで文化芸術を鑑賞した
4. 公民館・地域のイベントなどで文化芸術を鑑賞した
5. 参加も鑑賞もしなかった

【問 20】文化芸術が、市民にとってより身近になることによって、あなたはどんな効果を期待しますか。(〇はいくつでも)

1. 人々の心がうるおい、豊かになる
2. 子どもの心の成長に役立つ
3. 市民同士の交流が進む
4. 地域への愛着が深まる
5. 市のイメージが向上する
6. 観光客が増えるなど、地域経済が活性化する
7. 新しい人材や価値を生み出す
8. 特に期待することはない
9. わからない



生涯スポーツの推進について

【問 21】あなたは過去1年の間に、運動・スポーツをどのくらいの頻度でしましたか。

1. 週3回以上 2. 週1回以上 3. 週1回未満 4. していない

【問 22】あなたは過去1年の間に、会場でプロスポーツ観戦をどのくらいしましたか。

1. 月1回以上 2. 年1回以上 3. していない

【問 23】岡山市は、地元のプロスポーツチームをどの程度支援すべきだと思いますか。
(○はいくつでも)

1. 積極的なPR（広報・イベントの実施） 2. 施設の優先的使用・使用料の減免
3. 財政的な支援（出資・補助） 4. 支援する必要はない

【問 24】岡山市は、スポーツ施設（民間含む）が整っていると思いますか。

1. 思う 2. 思わない 3. わからない

【問 25】公共スポーツ施設の情報取得や申込手続は簡単だと思いますか。

1. 思う 2. 思わない 3. わからない

【問 26】あなたが利用しているスポーツ施設はどのようなものですか。(○はいくつでも)

1. 民間施設 2. 学校施設 3. 公共スポーツ施設 4. 利用していない

【問 27】あなたは平日の夜（18:00以降）にスポーツ施設（民間含む）を利用しますか。

1. 利用する 2. 利用しない

健康づくりについて

【問 28】現在の健康状態をどのように感じていますか。（○は1つだけ）

1. よい 2. まあまあよい 3. あまりよくない 4. よくない

【問 29】地域で行われている「健康づくり運動」に参加していますか。
（○はいくつでも）

1. ボランティア活動、自主グループ活動に参加している →（問 29-1 へ）
2. イベント、講演会等に参加している →（問 29-1 へ）
3. イベント等の企画に参加している →（問 29-1 へ）
4. 参加していない →（問 30 へ）

●問 29 で「1. ボランティア活動、自主グループ活動に参加している」「2. イベント、講演会等に参加している」「3. イベント等の企画に参加している」と答えられた方におたずねします。

【問 29-1】「健康づくり運動」に参加して健康状態はどのように変わりましたか。

1. よくなった 2. あまり変わらない 3. 全く変わらない

地産地消の推進について

【問 30】あなたは野菜や果物などを購入するとき、岡山産を意識しますか。（○は1つだけ）

1. いつもしている 2. できるだけしている
3. あまりしていない 4. 全くしていない

【問 31】あなたは農産物直売所や産直市を利用しますか。（○は1つだけ）

1. よくしている 2. 時々している 3. していない

【問 32】岡山産の野菜や果物などに対し、どのようなイメージを持っていますか。①～③それぞれについて、お答えください。（○はそれぞれ1つだけ）

①味や品質

1. よい 2. 普通 3. よくない 4. わからない

②価格

1. 安い 2. 普通 3. 高い 4. わからない

③安全安心

1. そう思う 2. どちらともいえない 3. 不安がある 4. わからない

生涯学習について

《図書館について》

【問 33】図書館を利用しますか。

- | | | | |
|-------------|--------------|-------------|--------------|
| 1. よく利用する | → (問 33-1 へ) | 2. ときどき利用する | → (問 33-1 へ) |
| 3. あまり利用しない | → (問 33-4 へ) | 4. 利用しない | → (問 33-4 へ) |

●問 33 で「1. よく利用する」「2. ときどき利用する」と答えられた方におたずねします。

【問 33-1】どのくらい利用しますか。

- | | | |
|------------|------------|--------|
| 1. 週 1 回以上 | 2. 月 1 回以上 | 3. 年数回 |
|------------|------------|--------|

【問 33-2】利用する際の交通手段は何ですか。(○は 1 つだけ)

- | | | |
|-----------|------------|------------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 | 3. 自動車・バイク |
| 4. 公共交通機関 | 5. その他 () | |

【問 33-3】利用内容について、お聞かせください。(○はいくつでも)

- | | | |
|-----------------|------------|---------|
| 1. 図書の貸出返却 | 2. 講座への参加 | 3. 調べもの |
| 4. インターネット端末の利用 | 5. その他 () | |

●問 33 で「3. あまり利用しない」「4. 利用しない」と答えられた方におたずねします。

【問 33-4】図書館を利用しない理由をお聞かせください。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 読みたい図書がない | 2. 参加したい講座がない |
| 3. 開館時間があわない | 4. 施設の存在を知らない |
| 5. 図書館までの交通手段がない | 6. その他 () |

《公民館について》

【問 34】公民館を利用しますか。

- | | | | |
|-------------|----------------|-------------|----------------|
| 1. よく利用する | → (問 34-1 へ) | 2. ときどき利用する | → (問 34-1 へ) |
| 3. あまり利用しない | → (次頁問 34-4 へ) | 4. 利用しない | → (次頁問 34-4 へ) |

●問 34 で「1. よく利用する」「2. ときどき利用する」と答えられた方におたずねします。

【問 34-1】どのくらい利用しますか。

- | | | |
|------------|------------|--------|
| 1. 週 1 回以上 | 2. 月 1 回以上 | 3. 年数回 |
|------------|------------|--------|

【問 34-2】 利用する際の交通手段は何ですか。（○は1つだけ）

- | | | |
|-----------|---------|------------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 | 3. 自動車・バイク |
| 4. 公共交通機関 | 5. その他（ | ） |

【問 34-3】 利用内容について、お聞かせください。（○はいくつでも）

- | | | |
|-----------|---------|------------|
| 1. 講座への参加 | 2. 貸室利用 | 3. 図書の貸出返却 |
| 4. 情報収集 | 5. その他（ | ） |

●問 34 で「3. あまり利用しない」「4. 利用しない」と答えられた方におたずねします。

【問 34-4】 公民館を利用しない理由をお聞かせください。（○はいくつでも）

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. どんな講座があるかわからない | 2. 参加したい講座がない |
| 3. 参加したい講座の利用時間があわない | 4. 図書コーナーに読みたい本がない |
| 5. 施設の存在を知らない | 6. 公民館までの交通手段がない |
| 7. その他（ | ） |

認知症について

【問 35】 認知症について知っていますか。

- | | | | |
|------------|------------|------------|-----------|
| 1. よく知っている | 2. 少し知っている | 3. あまり知らない | 4. 全く知らない |
|------------|------------|------------|-----------|

【問 36】 あなたの身の回りの方に認知症の方はいますか。

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

【問 37】 認知症の疑いがあるとき、どこに相談すると思いますか。（○はいくつでも）

- | | | |
|---------------|-------------|--------|
| 1. 病院・診療所 | 2. 民生委員 | 3. 市役所 |
| 4. 地域包括支援センター | 5. ケアマネージャー | 6. 友人 |
| 7. その他（ | ） | |

【問 38】 認知症の方に特に必要な施策は何だと思えますか。（○はいくつでも）

- | | | | |
|------------|------------------|------------|---|
| 1. 医療的サービス | 2. 介護保険などの公的サービス | 3. 相談できる窓口 | |
| 4. 地域住民の支え | 5. 施設の充実 | 6. その他（ | ） |

【問 39】 認知症について知るための講座があれば、受けてみたいと思えますか。

- | | | | |
|-------|---------|------------|---------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. あまり思わない | 4. 思わない |
|-------|---------|------------|---------|

